

製品名: KDM1A (1B2) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03566**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | 人間、ネズミ、サル |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製 | 腹水 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000 |
| 分子量 | Calculated MW: 93 kDa; Observed MW: 93 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | KDM1A KDM1A; AOF2; KDM1; KIAA0601; LSD1; Lysine-specific histone demethylase 1A; BRAF35- |
| 別名 | HDAC complex protein BHC110; Flavin-containing amine oxidase domain-containing protein 2 |
| 遺伝子 ID | 23028 |
| SwissProt ID | O60341 |
| 免疫原 | ヒト KDM1/LSD1 の合成ペプチド |

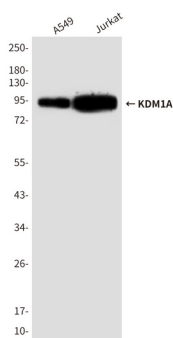
背景

ヒストン H3 の Lys-4 (H3K4me) と Lys-9 (H3K9me) の両方を脱メチル化するヒストン脱メチル化酵素。状況に応じてコアアクチベーターまたはコリプレッサーとして作用する。基質を FAD で酸化し、対応するイミンを生成し、その後加水分解される。エピジェネティック転写活性化の特異的タグである H3K4me の脱メチル化を媒介することでコリプレッサーとして作用する。モノメチル化 H3K4me1 とジメチル化 H3K4me2 の両方の H3K4me を脱メチル化する。神経遺伝子の抑制に関与する可能性がある。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



KDM1 / LSD1 抗体を使用した A549 および Jurkat 溶解物中の KDM1 / LSD1 のウェスタンブロット分析。